

B群溶血性レンサ球菌のスクリーニング クロモアガー ストレップB



*Save time
save labor costs
with the original
CHROMagar™*

培養条件: 37°C、24時間

用途

B群溶結性レンサ球菌検出用選択分離培地

特長

- 非β溶血性のB群溶結性レンサ球菌(GBS)を特徴的な藤色コロニーとして検出ができます。
- 微好気培養ではなく、好気培養条件(37°C)で培養できます。
- ブドウ球菌、腸内細菌、酵母様真菌等の発育を抑制し、発育しても他の色(青色など)を呈色するため、鑑別性に優れます。

■はじめに

B群溶血性レンサ球菌(GBS)は約10~30%の妊婦膣／便中から検出され、母児垂直感染症(肺炎、敗血症、髄膜炎等)の原因となります。GBS保菌母体から感染児が出生する確率は2%前後と推定されており、その頻度は決して低くありません。このようなことから妊婦膣分泌物培養検査においてGBSの保菌調査が実施されています*。

一般的に、分離培養には5%ヒツジ血液寒天培地等が利用されていますが、*Enterococcus*属、ブドウ球菌、腸内細菌、ならびにGBS以外のレンサ球菌などが夾雑菌として分離の弊害になってきます。そこで、GBS保菌調査等には選択増菌培養の必要性も報告されるようになり、特に*Enterococcus*属が分離の弊害になるといわれています。本培地はこうした夾雑菌の選択性に優れ、特殊酵素基質の利用によりGBSの分離が容易になります。

*産婦人科診療ガイドラインー産科編 2008

■培養条件

37℃、24時間(好気培養)

■培養条件

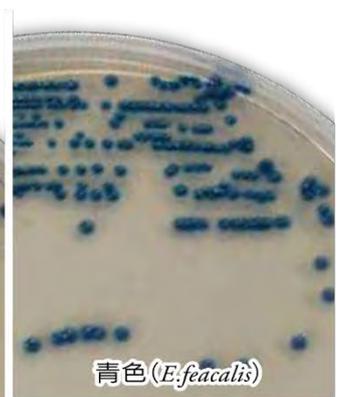
B群溶血性レンサ球菌培養所見	その他の微生物における培養所見例
----------------	------------------



青紫色(*E. faecium*)



青色(*E. faecium*)



青色(*E. faecalis*)

* GBS以外の培養所見については、GBSとの鑑別のための参考として下さい。

製品コード	製品名	包装	貯法
72107	クロモアガーストレップB	10枚	2~8℃

本培地はCHROMagar社(仏)の粉末を使用しています。CHROMagar™はDr.Rambachの登録商標です。

■組成 (g/L)

ペプトン・酵母エキス混合物	20.0	g
塩化ナトリウム	7.5	g
酵素基質混合物	2.2	g
選択剤混合物	0.25	g
発育促進剤	8.0	mL
寒天	15.0	g
		pH7.3±0.2

■培養結果

菌種	培養所見
B群溶血性レンサ球菌	藤色を呈する。
その他のレンサ球菌	抑制される。
その他のグラム陽性球菌	青色または抑制される。
腸内細菌	抑制される。
真菌	抑制される。

 **関東化学株式会社**
試薬事業本部 試薬部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号

TEL: 03-6214-1090

HP: <https://www.kanto.co.jp>

M-062(202101)